

SDGs 達成に向けた宣言書

所在地 栃木県宇都宮市中里町 677-8
企業名 株式会社 オニックスジャパン
代表者 代表取締役社長 大西盛明

当社は、SDGs の内容を理解し、SDGs 達成に向けた方針及び取組を下記のとおり宣言します。

記

SDGs 達成に向けた経営方針等

弊社の経営理念である「私たちは、お客様の発展のため満足される商品を提供しよう」、「私たちは、人材の育成に力を注ぎ豊かな人材の城を築こう」、「私たちは、社会に貢献する地域業界 No.1 の企業になろう」は SDGs 達成と目的を同じくするものであり、社員一人一人がそれぞれの役割を認識し、実行に移していくことで SDGs の達成に貢献する。

3 側面 主な分野 に○	SDGs 達成に向けた 重点的な取組	2030 年に向けた 指標	重点的な取組及び 指標の進捗状況 登録年月日：令和3年10月	要件2の 関連する 番号
環境 社会 経済	各自営業車の燃費向上 (アイドリングストップの実 施・速度超過をしない)	エコカー（電気自動 車、プラグインハイブ リッド車）を 2030 年 までに全車導入する。		12 13
環境 社会 経済	エネルギー利用の効率化	・全室 LED 照明切り替 え、一括照明からプロ ック照明切り替えを行 う。 ・社内で使用する消耗 品はリサイクル製品を 活用する。 ・社内温度を夏場 27℃ 冬場 20℃として、エネ ルギー削減 10%を目 指す。 ・コピーの際は裏面紙 を使用し、コピー用紙 の使用を 20%削減す る。		12 21

環境 社会 経済	働きやすい環境作り	差別のない職場作りに取り組む。	1
環境 社会 経済	地元還元型のイベント開催	当社の製品をより多くの方に知っていただく。参加人数 1500 人を目標とする。	32
環境 社会 経済	仕事の簡略化・残業時間の削減	社員の残業時間月 20 時間以内 (現在の残業時間より 30%削減)	3 6
環境 社会 経済	安心・安全な食品作り	JFS-C 規格に基づく品質管理、2021 年比不良数半減を目指す。	28 29
環境 社会 経済	食品ロスの低減	生産での食材廃棄の低減、保存技術の開発による賞味期限の延長など、フードロスの低減を目指す。	20
環境 社会 経済	エシカル（人や社会、環境に配慮した消費行動）製品の開発	栃木県産食材や、規格外農産物食材を使用した商品開発（2030 年までに 8 商品を開発）	20 30 31 34
環境 社会 経済	安心して働くことができる職場づくり	ストレスチェックの定期的な実施を行う。	2 4 6
環境 社会 経済	安全に働くことができる職場づくり	リスクアセスメント（職場における危険性、有害性の調査と対策）の実施・安全教育の実施を行う。	5
環境 社会 経済	CO2 削減を目指し、主に配送、出荷作業によるコスト削減	2021 年比、出荷作業を含め、配送燃料費を 5%削減する。	12 13

【記載留意点】

- ・上記については「SDGs 達成に向けた経営方針等」を記載いただくとともに、「SDGs 達成に向けた具体的な取組のチェックリスト」（様式第 3 号）に記載いただいた取組を踏まえ、「SDGs 達成に向けた重点的な取組」を記載してください。
- ・指標は、原則として数値目標を記載してください。
- ・「環境」、「社会」、「経済」の 3 側面の全てについて重点的な取組を記載してください。なお取組が複数の分野にまたがる場合は、それぞれの分野に「○」をしてください。

- ・重点的な取組及び指標の進捗状況については、新規登録時は記入不要です。
- ・要件2に記載した取組との関連性がある場合には、「要件2の関連する番号」に番号を記載ください。
- ・重点的な取組及び指標の進捗状況については、年1回以上進捗管理を行い、状況を記載してください。

県内事業所一覧

	事業所名・支店名等
1	(株) オニックスジャパン
2	(株) オニックスジャパン那須SC